

# 経営管理学修士課程(マスター) MAE

## 日仏経営センター・コース CFJM

2010年06月28日



国立 Rennes 第一大学大学院 日仏経営センター  
CENTRE FRANCO-JAPONAIS DE MANAGEMENT



Réseau National des IAE  
Université de Rennes 1

### > 経営技能を大学院で磨く

> 当コースは各種エンジニア学校とジョイントディグリーの協定を結んでいる

### > 登録

### 3月から受付

インターネットにも受付  
l'Université de Rennes 1  
([www.univ-rennes1.fr](http://www.univ-rennes1.fr))にて。

### > [www.igr.univ-rennes1.fr](http://www.igr.univ-rennes1.fr)

授業内容についての詳細もしくは受付についての問い合わせ。

> CFJM の独自サイト：  
[www.centre-franco-japonais-management.com](http://www.centre-franco-japonais-management.com)

### 目的

**MAE (経営管理学マスター)** とは国家免状であり、いわゆるフランス版MBAに当たる。1955年に、Rennes大学内Rennes経営学院で学ぶ大学院生のために設置され、次に1977年には働く社会人のために用意された免状である。

此のマスターの目的は 企業内の主要な機能を理解し様々なスタッフと意見交換のできる管理職を養成することにある。おのれの大学間の専門課程のみならず経営技能といった**二重技能**をもつことを望む大学院学生を対象にしている。組織についての深い理解を持ち、また、さまざまな企業内現場において協調を図りながらリーダーシップを発揮できる人材を養成する。当コースの教授陣は当校と提携のあるエンジニア校にも教鞭をとっている。

**CFJM (日仏経営センター)** は1992年にフランスの貿易省により創設された。日仏経営センターコースはこのセンターに属している。日仏との橋渡しをおこない日本と関わりのある企業、もしくは日本にある企業で働くことを希望する学生を支援する。

### 授業構成

このコースでは日本の社会政治、経済、経営について学ぶ。日本語学習に当てられる時間数は全部で472時間あり内280時間は日本で行われる。

大学院修士課程はフランスでは通常1年間であるが、本コースは2年間である。オリジナルなコース編成で、Rennesで1年、日本で1年の総計2年間である。

Rennes1年目は、1学期、基礎科目、2学期、国際的観点から見た日本企業のあり方を理解するためのキー-コンセプトや分析手法をまなぶ。3学期、日本の企業のあり方、経済、社会、政治、文化を概観する。

日本での2年目は、最初の半年間日本語のスキルアップ、あとの半年間を企業インターンシップにあてる。日本でインターンシップをすることが必修である。そのため現地において学生を支援するスタッフをおいてあり、日本企業と密接なコンタクトをとっている。

### 入学手続き

資格、4年制大学卒業者、ならびに、法律家、医者、薬剤師、エンジニア、その他の資格保持者。

### 入学願書受付

6月と9月 書類選考の後、面接が行われる。意欲と、すでに己のキャリアプランを持つこと、もしくは、日本での起業プロジェクトを持つことが最優先される。強い意思と知的意欲が求められる。面接の後入学が許可される。日本語学能力は入学条件ではない。

### 入学費用

通常の大学登録費用にくわえてCFJM会に年間3000ユーロ、2年で総額6000ユーロを払い込む。

# 日仏経営センター・コース CFJM

## 授業概観

| 1学期 (240時間- 30単位)                                                                                  |                                                                   |                                                                          |                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| UE 1                                                                                               | <b>戦略地政学的な経済情報：</b><br>経済学の基礎としての経済情報収集。戦略的な経済情報収集と競合他社の情報。戦略地政学。 | UE 5                                                                     | <b>マーケティングマネジメント：</b><br>市場調査。マーケティングポリシー。計画と実施。                          |
| UE 2                                                                                               | <b>法律マネジメント：</b><br>法環境と税務。企業の法的組織構造。                             | UE 6                                                                     | <b>サプライチェーンマネジメントとロジスティクス：</b><br>生産管理入門。品質へのアプローチとその概念。サプライチェーンマネジメント入門。 |
| UE 3                                                                                               | <b>人的資源管理：</b><br>運用および戦略的側面。労働法入門。                               | UE 7                                                                     | <b>コンピュータ操作 統計</b>                                                        |
| UE 4                                                                                               | <b>財務管理：</b><br>企業価値評価のモデル。分析ツール。財務予報。                            | UE 8                                                                     | <b>情報システム管理とその制御：</b><br>会計的情報システムの基礎。通常会計文書。意思決定のための会計的知識。コスト分析。         |
| 2学期 (30単位)                                                                                         |                                                                   |                                                                          |                                                                           |
| UE 9                                                                                               | <b>経営戦略：</b><br>経営思想の変遷。組織内権力。ビジネスモデル。                            | UE 11                                                                    | <b>プロジェクト (1学期および2学期)</b>                                                 |
| UE 10                                                                                              | <b>国際的プロジェクトの構想：</b><br>以下の詳細を参照してください。                           | UE 12A                                                                   | <b>日仏文明講座：</b><br>以下の詳細を参照してください。                                         |
| UE 13                                                                                              | <b>日本語 (総計 192 時間)：</b><br>1年目、フランスにて (10月から5月まで)                 |                                                                          |                                                                           |
| UE 12B (日本にて、必修)                                                                                   |                                                                   |                                                                          |                                                                           |
| 10月から3月まで                                                                                          | 東京や大阪の語学学校にて日本語学習。                                                | 4月から9月まで                                                                 | 企業にてインターンシップ。                                                             |
| UE 10 国際プロジェクトの構想 (120時間)                                                                          |                                                                   |                                                                          |                                                                           |
| <b>グローバル化：</b><br>伝統的な国際貿易のあり方の失効と新たな戦略への突入。国際化とグローバル化。                                            |                                                                   | <b>国際会計：</b><br>演習。IAS IFRS 規格                                           |                                                                           |
| <b>国際的経営の主要要素：</b><br>多国籍環境での交渉と業務。特定地域の特殊性への理解。パートナーシップや提携。                                       |                                                                   | <b>国際財務管理：</b><br>知識管理と国際的なリスク管理。主なヘッジ手段と保証機関。リスク管理と資金調達との関係。国際金融のパートナー。 |                                                                           |
| <b>国際的法環境と税務：</b><br>共同体の法制。CI規制。国際契約の締結。ジョイントベンチャー。国際問題の解決。国際税務の側面。                               |                                                                   | <b>国際マーケティング：</b><br>国際的なマーケティング手法の特殊性。海外市場での流通経路。インターナショナルな市場調査。        |                                                                           |
| UE 12A 日仏文明講座 (120時間)                                                                              |                                                                   |                                                                          |                                                                           |
| <b>日本の歴史、思想、文化、社会：</b><br>日本人論の問題性。市民社会。モザイク国家。「真鍮の三角形」。日本モデルの行き先。日本の未来。                           |                                                                   | <b>日本のビジネス法：</b><br>問題の在り処。権利行使の源泉と手段。契約交渉や紛争交渉での法。知的財産権の専門家と組織。訴訟慣行。    |                                                                           |
| <b>国家機関、制度、政治的社会的権力：</b><br>国家権力組織：集権的権力と地方主義の弱点。政治の実態：政治家、その動き、および問題性。                            |                                                                   | <b>日本の金融：</b><br>日本の金融システム：変遷と制度的枠組み。                                    |                                                                           |
| <b>日本経済：</b><br>現代日本経済の長所と弱点。「日本経営モデル」とそのいくつか。対アメリカ合衆国および対ヨーロッパの問題点。                               |                                                                   | <b>贅沢品のマーケティング：</b><br>日本の高級品市場の課題とこの分野で欧米企業の戦略。                         |                                                                           |
| <b>日本企業とその経営モデル：</b><br>コーポレートガバナンス。生産組織システムと流通システム。政界とビジネス界との関係。企業間関係。雇用慣行と人的資源管理。外資系企業との関係と対外関係。 |                                                                   | <b>東北大学との教員交換：</b><br>東北大学教授による経済学、経営学の授業：テーマは毎年変更。                      |                                                                           |

連絡：

マスターの担当者：

コースの担当者：

Armel LIGER – Christophe HERRIAU

Armel LIGER

事務局：

Caty MARCELLI – 電話：+33 (0)2 23 23 78 61 – caty.marcelli@univ-rennes1.fr

CFJMの事務局：Caroline HARDOUIN – 電話：+33 (0)2 23 23 78 78 – cfjmsecr@univ-rennes1.fr